

令和
2年度
下半期

令和2年10月1日～令和3年3月31日

那珂市の財政事情

問 財政課財政G
298・1111

一般会計

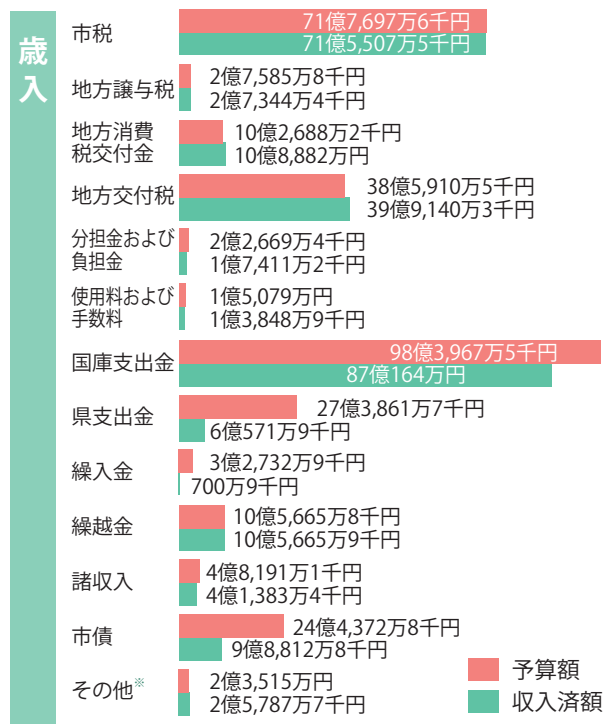
一般会計は、福祉や教育、土木などに係る市の基本的な経費を計上しています。

歳入では、県支出金の交付や市債の借入れが事務手続きの都合で4月以降になるため、収入割合が低くなっています。

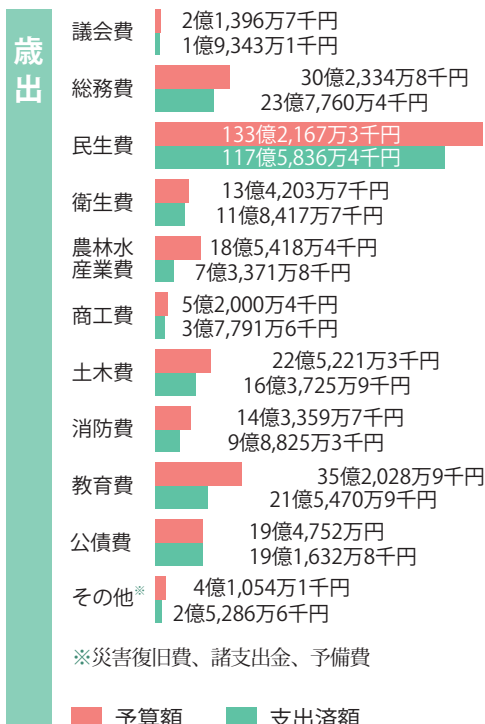
歳出では、出納整理期間※に支払う予定のほか、翌年度に繰り越して行う事業があるため、支出割合が低くなっています。

※出納整理期間とは、会計年度末3月31日までに

確定した債権・債務を完了させ、現金の未収・未払いを処理するための期間です。翌年度の4月1日から5月31日までに設けられているため、最終的な決算額は5月末日に確定します。



※利子割交付金、配当割交付金、株式等譲渡所得割交付金、法人事業税交付金、環境性能割交付金、地方特例交付金、ゴルフ場利用税交付金、財産収入、交通安全対策特別交付金、寄付金



※災害復旧費、諸支出金、予備費

特別会計

特別会計は、特定の事業について、特定の歳入歳出により収支経理を行うため、一般会計とは別に設けている会計です。

公園墓地事業では、一般会計への繰出しが事務手続きの都合で4月以降になることから、また、那珂地方公平委員会では、職員から不利益処分についての審査請求が無く、調査・裁決などの手続きが行われなかったことから、支出割合が低くなっています。



会計名	予算現額	収入済額	支出済額	収入割合	支出割合
一般会計	298億3,937万3千円	248億5,220万9千円	235億7,462万5千円	83.3%	79.0%
特別会計	109億2,867万8千円	96億1,347万6千円	96億3,744万7千円	88.0%	88.2%
国民健康保険(事業勘定)	53億9,442万円	48億6,617万8千円	48億918万3千円	90.2%	89.2%
公園墓地事業	1,420万9千円	132万9千円	982万9千円	9.4%	69.2%
介護保険(保険事業勘定)	47億7,802万4千円	40億806万7千円	41億15万2千円	83.9%	85.8%
後期高齢者医療	7億4,136万9千円	7億3,721万8千円	7億1,825万3千円	99.4%	96.9%
那珂地方公平委員会	65万6千円	68万4千円	3万円	104.3%	4.6%
合計	407億6,805万1千円	344億6,568万5千円	332億1,207万2千円	84.5%	81.5%

歳入歳出予算執行状況

市税負担の状況

税目	収入済額	1世帯当たりの負担額	1人当たりの負担額
市民税	29億8,892万円	129,564円	55,072円
固定資産税	33億4,066万円	144,812円	61,553円
軽自動車税	1億8,558万1千円	8,045円	3,419円
市たばこ税	3億5,488万7千円	15,384円	6,539円
都市計画税	2億8,502万7千円	12,355円	5,252円
合計	71億5,507万5千円	310,160円	131,835円

※世帯数 23,069 世帯 人口 54,273 人（令和3年3月31日現在）

一時借入金

一時借入金は、会計年度中に収支の不均衡を生じ歳計現金が不足した場合に、一時的に借り入れるもので、当該年度の歳入で返済します。なお、今期の一時借入れは行いませんでした。



市債は、大規模な事業を実施した際に、国や民間の金融機関などから借り入れた資金であり、公債費として支出し返済しています。

市債現在高（元金）

区分	令和3年 3月31日現在	増減 (令和2年9月末比)
一般会計債	174億1,634万5千円	4,790万3千円
下水道事業債	102億147万8千円	2億2,401万4千円
農業集落排水 整備事業債	45億7,566万8千円	△4,709万9千円
水道事業債	35億8,226万4千円	11億2,316万9千円
合計	357億7,575万5千円	13億4,798万7千円

区分	令和3年 3月31日現在	増減 (令和2年9月末比)
有価証券	1,317万5千円	0円
出資による権利	7,791万9千円	50万円
債権	1,236万4千円	△1,067万1千円
基金	68億276万円	△2億6,788万8千円

※企業会計分は含まない。

市有財産現在高



■ 水道事業会計

区分	予算現額	収入・支出済額	執行率
収益的 収支	収入 11億7,707万8千円	12億7,767万2千円	108.5%
	支出 11億2,721万9千円	9億9,839万6千円	88.6%
資本的 収支	収入 12億252万円	11億7,243万6千円	97.5%
	支出 16億6,790万7千円	15億487万8千円	90.2%

■ 下水道事業会計

区分	予算現額	収入・支出済額	執行率
収益的 収支	収入 20億1,491万7千円	20億1,490万9千円	100.0%
	支出 17億5,762万5千円	16億8,296万5千円	95.8%
資本的 収支	収入 11億7,906万9千円	11億1,352万5千円	94.4%
	支出 19億5,272万3千円	18億644万9千円	92.5%

市の水道事業および下水道事業は、民間企業と同様に企業会計が導入されており、独立採算で運営しています。（下水道事業は令和2年度から導入）
収益的収支は、経常的な業務の収支を示すもので、主な収入は水道料金収入や下水道使用料、支出は施設管理のための経費や人件

費、減価償却費などです。
また、資本的収支は、水道管や下水道管の布設など建設改良費の収支を示すものです。
収支状況は、赤字となつていますが、この不足分については、内部留保資金などで補うことになります。

水道事業会計・下水道事業会計